

皇帝ペンギン (2005)

LA MARCHE DE L'EMPEREUR
THE EMPEROR'S JOURNEY
MARCH OF THE PENGUINS

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 フランス

色彩 Color

時間 86分

初公開日 2005/07/16

公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ

【キャッチコピー】

生命を継ぐ物語

また必ず会える

氷に囲まれた南極の、あたたかな愛の物語

【解説】

極寒の南極に生きる皇帝ペンギンの生態をドラマチックに捉えたドキュメンタリー。父親、母親、そして生まれてきた子供たちそれぞれの心の声をナレーションで挿入するなど、動物ドキュメンタリーとしては踏み込んだ演出を織り交ぜつつ、過酷な大自然の中で生存していくための驚くべき行動の数々、そしてふと見せるユーモラスな仕草やヒナたちの愛らしい姿などが感動的に綴られていく。

冬が訪れようとしている南極大陸。海で平穏に暮らしていた皇帝ペンギンたちは、彼らの生誕の地で営巣地でもあるオアモック（氷丘のオアシス）へ向け、100キロもの距離を行進のごとく歩み始めた。そしてカメラは、目的地に辿り着き無事産卵したペンギンの夫婦たちそれぞれのやりとりを、つぶさに映し出していく。やがて、産卵を終えた母ペンギンは卵を父ペンギンに託し、エサを求めて再び海へと旅立つ。一方、父ペンギンは仲間同士で寄り添って温め合い、マイナス40度の寒さと激しいブリザードに晒されながら120日間も絶食状態で卵を守り、エサを待ち続ける…。

【クレジット】

監督	リュック・ジャケ	Luc Jacquet	
製作	イヴ・ダロンド	Yves Darondeau	
	クリストフ・リウー	Christophe Lioud	
	エマニュエル・プリウー	Emmanuel Priou	
脚本	リュック・ジャケ	Luc Jacquet	
	ミシェル・フェスレール	Michel Fessler	
撮影	ロラン・シャレ	Laurent Chalet	
	ジェローム・メゾン	Jerome Maison	
編集	サビーヌ・エミリアーニ	Sabine Emiliani	
音楽	エミリー・シモン	Emilie Simon	
声の出演	ロマーヌ・ボーランジェ	Romane Bohringer	母ペンギン
	シャルル・ベルリング	Charles Berling	父ペンギン
	ジュール・シトリュク	Jules Sitruk	子ペンギン
声の出演（日本語吹替版）	石田ひかり		母ペンギン
	大沢たかお	Takao Osawa	父ペンギン

